

◎ 本日の卓話 8月18日(火)

「会員増強・退会引き止めについて」

会員増強委員会

塚本 貞治 委員長

◎ 次週の卓話 8月25日(火)

「ベテランを他の企業へ橋渡し ～人材難を『ジョブ産雇』が救う」

公益財団法人 産業雇用安定センター 和歌山事務所

所長 大塚 英治 さん

参与 下村 富久 さん

◎ 先週の例会記録

★ロータリーソング

★ビ ジ タ ー 紹 介

★出 席 報 告

★メ イ キ ャ ッ プ

★S. A. A.

(ニコニコ箱)

奉仕の理想

和歌山城南より会長 武野英紀さん、

幹事 山縣里帆さん、

ゲスト 2026-27年度青少年育成奨励金対象者 大川菜々美さん

(会員数78名、免除会員3名) 本日出席(8/4) 56名 72.73%

和東へ7名、アゼリアへ3名、地区へ1名

和歌山城南R.C.会長 武野英紀さん、幹事 山縣里帆さん、

宮井俊明さん、林 俊行さん、中谷友紀さん、秦 崇さん、

西岡千博さん、中野智一さん、紀 俊崇さん、竹中喜廣さん、

名手孝和さん、松尾泰明さん、松井良樹さん、依岡善明さん、

濱田 勝さん、塚本貞治さん、河村秀樹さん、笹本昌克さん、

森下展行さん

本日合計 ￥62,000

今年度累計額 ￥388,500

(財団寄付献金箱)

林 俊行さん、中谷友紀さん、秦

(米山奨学会献金箱)

林 俊行さん、中谷友紀さん、秦

(青少年育成奨励金)

林 俊行さん、中谷友紀さん、秦

崇さん、西岡千博さん、中野智一さん

崇さん、西岡千博さん、紀 俊崇さん、竹中喜廣さん

崇さん、西岡千博さん、名手孝和さん、松尾泰明さん



誕生日お祝い

◎ 会長あいさつ

会長 林 俊行



まず、7月28日に発生した熊本地震により犠牲となられた方々に謹んで哀悼の意を表するとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

8月1日に開催の第58回紀州おどり「ぶんだら節」には、和歌山納税協会青年部の一員として参加いたしました。当日は猛暑の中での行進となり、私は今年も幟を担当したため踊ることはできませんでしたが、沿道から寄せられる多くの声援に、地域の皆様がこの祭りを大切に育ててくれたことを実感いたしました。

和歌山RCも地域との絆を大切にしながら奉仕活動を続け、和歌山のさらなる活性化に貢献してまいりたいと思います。祭りを支えてくださった関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

幹 事 報 告

- 第2回理事会開催について (8月4日 18:30～)
- 次週8月11日は「山の日」(祝日)のため例会取消となるお知らせ。次回例会は8月18日です。
- 事務局の夏季休暇について (8月12日～8月14日)
- 回覧：ロータリーマガジン (8月号)

ロータリー財団 認証

- | | |
|------------------------|-----------|
| マルチプル・ボール・ハリス・フェロー (7) | 木谷 聡 一 会員 |
| マルチプル・ボール・ハリス・フェロー (5) | 北山 晴 造 会員 |
| マルチプル・ボール・ハリス・フェロー (4) | 松尾 泰 明 会員 |
| マルチプル・ボール・ハリス・フェロー (2) | 上野 雅 巳 会員 |
| ボール・ハリス・フェロー | 中谷 久 生 会員 |
| ボール・ハリス・フェロー | 塚本 貞 治 会員 |



北山晴造会員



松尾泰明会員



中谷久生会員



塚本貞治会員

委員会報告



2026-27年度 青少年育成奨励金 上半期報告 及び 奨励金授与

担当：青少年育成奨励特別委員会
松尾 泰明 委員長



おお かわ な な み
大川 菜々美さん
積水化学工業株式会社
陸上競技

新会員紹介 New Face



まえ だ ゆう じ **前田 優志 会員**

生年月日 昭和58年1月11日
職業・役職 前田優志司法書士事務所 所長
同上所在地 和歌山市西浜1333番地
TEL 073-444-0023
職業分類 司法書士

趣味 音楽鑑賞
推薦者 野井和重・紀俊崇・塚本貞治



きの した ゆたか **木下 豊 会員**

生年月日 昭和44年8月9日
職業・役職 日本放送協会
和歌山放送局 局長
同上所在地 和歌山市吹上2-3-47
TEL 073-424-8111

職業分類 ラジオ、テレビ放送
趣味 ゴルフ、キャンプ、お酒
推薦者 福地達明・市川晃・河村秀樹

「第2回理事会」開催！

2026年8月4日(火) 18:30~



卓 話

「豊臣兄弟と和歌山城」



和歌山市語り部クラブ

会 長 丸 毛 光 明 さん

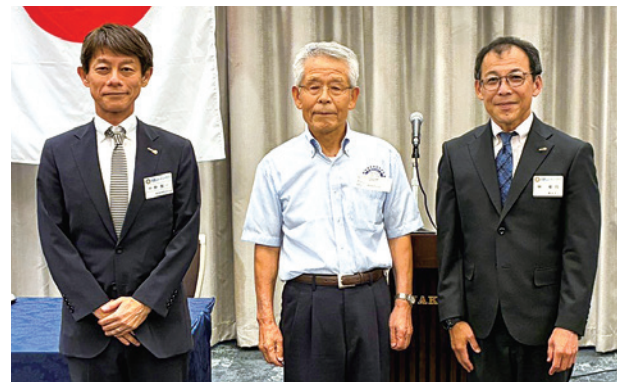
和歌山城は姫路城、伊予松山城と同じ、連立式天守の美しい城として国宝に指定されていました。それが昭和20年の空襲で、一夜にして焼失してしまいました。でも市民の熱意と、多くの温かい賛助で、昭和33年10月に鉄筋コンクリート造りの同じ形の城が再建されました。

和歌山城の城郭は一辺が500メートル、一周すれば2キロ、歩いて30分ほどのコンパクトなお城です。440年の歴史を刻み込んだ石垣と、連立式天守の持つ美しい和歌山城は人気があります。しかも周りに高い建物もないので、いろんな場所・角度からいろんな形の城を見ることができます。そして50メートルの高さの位置に天守閣があるのもいいようです。丁度、見上げて美しく見えるお城になるようです。

本能寺で織田信長が亡くなって、3年後の天正13年(1585年)の3月。羽柴(豊臣)秀吉は、信長の目指した天下統一へ向け10万の大軍で紀州攻めを行い、根来寺を焦土と化し、太田城の水攻めも取り入れ、1ヵ月後に紀州を平定します。そして、秀吉は弟の秀長に紀伊の国を与え、紀ノ川の扇状地にできた岡山(虎伏山)に築城を命じます。築城を担当したのが秀長の家臣藤堂高虎とその配下の石積み技術集団穴太衆でした。

火急の築城だけに、石積みは近場の石を使うことになります。和歌山は紀の川を境に、南側と北側では石の質が大きく違い、南の和歌山側では山を掘ればすべて緑色片岩(いわゆる紀州の青石)になります。この石は堅くて割ることはできても、加工が難しく、この時期の石積みは「野面積み」と言って虎伏山の周りの石垣がそれになります。440年前の石垣です。この雑賀の地に豊臣兄弟が最初に築いた石垣になります。

秀吉は紀州を征服したことで多くの山の本を手に入れることができました。また船頭や造船技術を配下に組み入れることに成功します。秀吉はこれによりのち四国攻めにかかり、長曾我部を降伏させ、その功によって大和の国を与えられ、大和郡山に入ることになります。



(左から)紹介者 中野委員長、ゲスト 丸毛さん、林会長